

## 令和3年度全国学力・学習状況調査の結果について

庄原市教育委員会  
教育指導課

- 実施日 令和3年5月27日（木）
- 対象学年 小学校第6学年及び中学校第3学年

### 調査実施教科の平均正答率（％）

※県及び市の平均正答率については、小数点以下は公表されていない。

		庄原市	広島県	全 国
小学校	国 語	70	66	64.7
	算 数	72	70	70.2
中学校	国 語	68	65	64.6
	数 学	56	57	57.2

#### ○ 国語の結果

小学校の国語においては、県平均正答率を4ポイント、全国平均正答率を5ポイント程度上回っている。

中学校の国語においては、県平均正答率、全国平均正答率とも3ポイント程度上回っている。

#### ○ 算数・数学の結果

小学校の算数においては、県平均正答率、全国平均正答率とも2ポイント程度上回っている。

中学校の数学においては、県平均正答率、全国平均正答率とも1ポイント程度下回っている。

〔小学校第 6 学年・国語〕

	領域等	庄原市	広島県	全国
学習 指導 要領 の 内容	話すこと・聞くこと	79.4	79.1	77.8
	書くこと	70.8	64.0	60.7
	読むこと	51.6	<u>48.4</u>	<u>47.2</u>
	言葉の特徴や使い方に関する事項	75.2	69.6	68.3
問題 形式	選択式	74.4	73.0	71.7
	短答式	80.1	71.9	70.6
	記述式	50.3	<u>42.8</u>	<u>40.2</u>

〔小学校第 6 学年・算数〕

	領域等	庄原市	広島県	全国
学習 指導 要領 の 領域	数と計算	67.0	63.6	63.1
	図形	59.6	57.2	57.9
	測定	75.4	75.1	74.8
	変化と関係	▲74.4	76.2	75.9
	データの活用	78.4	76.2	76.0
問題 形式	選択式	▲76.1	76.2	76.0
	短答式	76.0	75.4	75.8
	記述式	60.0	54.0	53.0

－小学校の結果の概要（領域別）－

（国語）

「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」「言葉の特徴や使い方に関する事項」のすべての領域の平均正答率が、県平均・全国平均正答率を上回っている。

「読むこと」の領域について、平均正答率が 50% 台であり、課題が見られる。

（算数）

「数と計算」「図形」「測定」「データの活用」の平均正答率は、県平均・全国平均正答率を上回っている。「変化と関係」の平均正答率は、県平均・全国平均正答率を下回っており、課題が見られる。

「選択式」の問題について、平均正答率が県平均をわずかに下回っている。

〔中学校第3学年・国語〕

	領域等	庄原市	広島県	全国
領域等	話すこと・聞くこと	85.9	80.6	79.8
	書くこと	62.8	58.6	57.1
	読むこと	50.1	48.8	48.5
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	77.0	73.3	75.1
問題形式	選択式	66.3	63.3	63.9
	短答式	75.3	73.5	74.4
	記述式	63.9	58.0	56.0

〔中学校第3学年・数学〕

	領域等	庄原市	広島県	全国
領域	数と式	▲63.8	64.5	64.9
	図形	▲ <u>47.2</u>	50.9	51.4
	関数	58.6	56.1	56.4
	資料の活用	▲53.2	53.5	53.8
問題形式	選択式	▲ <u>49.3</u>	51.5	52.4
	短答式	▲69.5	70.0	70.5
	記述式	▲ <u>34.4</u>	<u>35.0</u>	<u>35.0</u>

－中学校の結果の概要（領域別）－

（国語）

「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」のすべての領域の平均正答率が、県平均・全国平均正答率を上回っている。

（数学）

「関数」の平均正答率は、県平均・全国平均正答率を上回っている。「数と式」「図形」「資料の活用」の平均正答率は、県平均・全国平均正答率を下回っている。

「図形」の平均正答率が50%を下回っており、つまづきを分析し、今後の指導に生かす必要がある。

令和3年度全国学力・学習状況調査における成果と課題

1 各調査問題における無解答率の平均

(%)

小学校	庄原市	広島県	全国	中学校	庄原市	広島県	全国
国語	1.0	3.4	4.3	国語	1.8	3.7	4.4
算数	0.7	2.1	2.6	数学	6.1	9.5	11.2

2 各調査問題における40%未満の児童生徒の割合

小学校	庄原市	広島県	全国	中学校	庄原市	広島県	全国
国語	8.7	12.6	14.3	国語	4.9	12.0	11.9
算数	5.6	7.2	7.5	数学	16.2	18.7	18.6

3 各調査における成果と課題

小学校国語

○語句の使い方を理解し、話や文章の中で適切に使うことはできている。

面ファスナーに関する【資料】の文章の中の「より」と同じ使い方として適切なものを選択する問題 【大問2設問2】88.5%

○漢字を文の中で正しく使うことはできている。

丸山さんの【文章の下書き】の中の——部エ(げんいん)を、漢字を使って書き直す問題 【大問3設問3(1)エ】85.8%

●目的に応じて、文章と図表を関連付けて必要な情報を見付け、条件に合わせて書くことに課題がある。

面ファスナーに関する【資料】を読み、メストラルは、何をヒントにどのような仕組みの面ファスナーを作り出したのかをまとめて書く問題 【大問2設問3】40.3%

●目的を意識して、中心となる語や文を見付けて適切に要約することに課題がある。

面ファスナーに関する【資料】を読み、面ファスナーが、国際ステーションの中でどのように使われているのかをまとめて書く問題 【大問2設問4】36.0%

中学校国語

○話し合いにおいて、質問の意図を正しく捉えることはできている。

話し合いでの発言について説明したものとして適切なものを選択する問題 【大問1設問2】95.2%

○文脈に即して文中の漢字を正しく読むことはできている。

漢字を読む(伸ばして) 【大問4設問1①】99.1%  
漢字を読む(詳細) 【大問4設問1②】85.5%

●書いた文章を読み返し、語句や文の使い方、段落相互の関係に注意して、分かりやすく書くことに課題がある。

意見文の下書きを直した意図として適切なものを選択する問題 【大問2設問1】28.6%

●文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分の考えをもつことはできているが、条件に合うように適切に表現することに課題がある。

「吾輩」が「黒」をどのように評価し、どのような接し方をしているかや、そのような接し方をどう思うかを書く問題 【大問3設問4】25.1%

小学校算数

○棒グラフから、数量を読み取ることはできている。

6年生の本の貸し出し冊数を、棒グラフから読み取って選ぶ問題

【大問3設問(1)】97.2%

○棒グラフから、項目間の関係を読み取ることはできている。

学年ごとの本の貸し出し冊数について、棒グラフから分かることを選ぶ問題

【大問3設問(2)】91.7%

●速さを求める除法の式と商の意味を理解することに課題がある。

アとイの二つの速さを求める式の意味について、正しいものを選ぶ問題

【大問1設問(3)】55.7%

●複数の図形を組み合わせた平行四辺形について、図形を構成する要素などに着目し、図形の構成の仕方を捉えて、面積の求め方と答えを説明することに課題がある。

二等辺三角形を組み合わせた平行四辺形の実積の求め方と答えを書く問題

【大問2設問(3)】52.6%

中学校数学

○与えられた表やグラフから、必要な情報を適切に読み取ることはできている。

与えられた表やグラフから、砂の重さが75gのときに、砂が落ちきるまでの時間が36.0秒であったことを表す点を求める問題

【大問7設問(1)】93.0%

●ある条件の下で、いつでも成り立つ図形の性質を見だし、それを数学的に表現することに課題がある。

$\angle ARG$ や $\angle ASG$ の大きさについていつでもいえることを書く問題

【大問9設問(3)】23.3%

●データの傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することに課題がある。

「日照時間が6時間以上の日は、6時間未満の日より気温差が大きい傾向にある」と主張できる理由を、グラフの特徴を基に説明する問題

【大問8設問(3)】8.4%